

平成28年第2回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成28年3月8日(火曜日)			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月18日 10時00分 島袋義範議長宣言			
閉 会	3月18日 10時51分 島袋義範議長宣言			
出 席 議 員 (応 招 議 員)	1	島 袋 義 範 議 員	7	渡久地 政 雄 議 員
	2	島 袋 勉 議 員	8	亀 里 敏 郎 議 員
	3	山 城 善 彦 議 員	9	知 念 一 邦 議 員
	5	内 間 広 樹 議 員	10	名 嘉 實 議 員
	6	仲宗根 清 夫 議 員	11	内 田 竹 保 議 員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島田勝雄君 主 査 知念一史君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島 袋 秀 幸 君	副 村 長	名 城 政 英 君
	教 育 長	宮 里 徳 成 君	総 務 課 長	内 間 常 喜 君
	政策調整室長	宮 城 弘 和 君	建 設 課 長	並 里 晴 男 君
	教育行政課長	大 城 強 君	農 林 水 産 課 長	知 念 吉 久 君
	会 計 管 理 者	知 念 弘 和 君	農 林 水 産 課 参 事	宮 里 政 喜 君
	公 営 企 業 課 長	西 江 正 君	福 祉 課 長	金 城 和 廣 君
	商 工 観 光 課 長	東 江 民 雄 君	住 民 課 長	西 江 忍 君
	医 療 保 健 課 長	亀 里 裕 治 君	農 業 委 員 会 事 務 局 長	宮 里 正 邦 君
総務課長補佐	山 城 直 也 君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

平成28年第2回伊江村議会定例会議事日程（第7号）

平成28年3月18日（金）午前10時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	議案第10号	平成28年度伊江村一般会計予算（討論・採決）
第2	議案第11号	平成28年度伊江村診療所特別会計予算（討論・採決）
第3	議案第12号	平成28年度伊江村国民健康保険特別会計予算（討論・採決）
第4	議案第13号	平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（討論・採決）
第5	議案第14号	平成28年度伊江村水道事業会計予算（討論・採決）
第6	議案第15号	平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算（討論・採決）
第7	意見書第2号	沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書（案）
第8	意見書第3号	県内各離島の港湾整備と港湾環境の整備に関する意見書（案）
第9	意見書第4号	日米地位協定の見直しに関する意見書（案）

○ 議長 島袋義範君

ただいまから、第2回伊江村議会定例会11日目の会議を開きます。 (開議時刻10時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

本日の日程に入るに先立って、一般会計の質疑の中で、名嘉議員の村民レク広場に関する資料要求が保留されておりましたので、資料を配付し説明をさせたいと思います。

総務課長 内間常喜君。

○ 総務課長 内間常喜君

名嘉 實議員から資料請求がございました村民レク広場にこれまで投じられた予算について、資料がまとまりましたので、各議員に資料をお配りしてございます。お目通しください。平成17年から平成26年度までの維持修繕費から備品購入費まで、事業費、基金等を活用した事業を含めて、年度別に内訳として記してございますので、内容を御確認いただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○ 議長 島袋義範君

日程に入ります。

日程第1 議案第10号 平成28年度伊江村一般会計予算から日程第6号 議案第15号 平成28年度伊江村船舶運航事業会計予算までの6件を一括議題とします。

お諮りします。本案6件に関する委員長報告は、お手元に委員会審査報告書を配付してありますので、会議規則第41条第3項の規定により、省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって委員長報告は、省略することに決定しました。

議案第10号討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實議員

平成28年度一般会計予算(案)に反対する立場から討論を行います。

本予算案は、56億200万円、27年度当初予算比で13億9,400万円、19.93%減となっております。その主な要因は、屋内運動場の完成による予算減によるものです。本予算案にも、議員の一般質問等で取り上げられた施策が予算化されていることについては評価するものでありますが、村長の施政方針で「喫緊の課題」と述べられた子どもの貧困対策については、給食費の保護者負担の軽減などさらに充実すべき課題が数多くあると考えます。子どもの貧困の連鎖を断ち切るための行政の支援の拡充を求めるものであります。

また、子どもの貧困の根源にある、親の貧困対策について自治体としてできるだけことをやるべきだと考えます。その一つとして、役場職員の40%にも達する臨時職員の待遇改善を行うべきだと考えます。政府は財界の要請に従い、安上がりの労働力を供給するために労働法の改悪を続けてきましたが、労働法の相次ぐ改悪によって、所得の格差が拡大しています。村としては、臨時職員の待遇改善が貧困層の拡大防止に欠かせない課題だと考えます。

本予算案にも自衛官募集業務委託費が計上されました。政府は昨年4月、新たな「日米防衛協力のための指針(新ガイドライン)」に合意し、その実行法である安保法制=戦争法を強行成立させました。戦後の憲法解釈を180度転換して、集団的自衛権の行使を可能とし、世界中でアメリカと共に戦争できる体勢をつくりました。本年度の国の軍事費は、F-35ステルス戦闘機6機で1,084億円、オスプレイ4機で447億円の導入をはじめ当初予算としては、戦後はじめて5兆円を越え軍備が拡大される計画であります。

戦後70年を過ぎた今日、日本は戦争か平和かを選択する岐路に立たされていると言われております。我が国が再び戦争につき進まないために、政府の戦争政策に反対していくべきです。自衛官募集業務委託費を計上

した本予算案には、反対をいたします。以上、反対討論とします。

○ 議長 島袋義範君

次に原案に賛成する者の発言を許します。5番 内間広樹議員。

○ 5番 内間広樹議員

平成28年度伊江村一般会計予算（案）の賛成討論を行います。

伊江村の将来像「互いに支え合い、誇りをもって、豊かな気持ちで暮らし続けられる村」の実現に向けた、平成28年度の施政方針11の基本方針、14の施策が述べられました。

平成28年度については、農漁業や商工観光振興、教育振興や教育環境整備、文化振興や交流事業、また住民福祉の向上や医療保険の充実、保険制度の充実及び自主財源の確保、生活環境整備、防災行政の推進、情報通信基盤の整備等々の事業が計画され、中でも子育て支援金の大幅な拡充は子育て支援、少子化対策への村当局の強い思いが感じとれます。

また、沖縄振興特別推進交付金のこれまでの事業執行率は、県内唯一100%執行で県や他市町村からも好評価とのことであります。平成28年度一般会計予算案は、前年度比19.9%減の56億200万円ですが、これは大型事業の終了によるものであり、本予算はハード事業からソフト事業まできめ細かな予算が計上されています。多様化する社会情勢の中で、時代のニーズに即した行政運営に今後も取り組んでいただき、各議員の政策提言についても村民の声として、真摯に受け止めていただきますようお願い申し上げ、平成28年度一般会計予算案に対する、賛成討論といたします。

○ 議長 島袋義範君

討論ほかにありませんか。6番 仲宗根清夫議員。

○ 6番 仲宗根清夫議員

平成28年度伊江村一般会計予算に対し、反対する立場で討論を行います。

少子化対策としても中学生以下の医療費、給食の無料化は時代の流れだと思うんですが、対応が不十分だと思いますので、反対します。

あと、高校生以上は、国、県の対応がまだ確立しておりませんので、今後離島に対しての確立してから無料化を考えてもらいたいと。子育てに対して対応してもらいたいと思います。以上、反対討論とします。

平成28年度伊江村一般会計予算（案）に対しての反対討論とします。以上です。

○ 議長 島袋義範君

ほかに賛成討論はございませんか。11番 内田竹保議員。

○ 11番 内田竹保議員

平成28年度伊江村一般会計予算（案）に賛成の立場で討論を行います。

世界では中東情勢のさらなる悪化により、内紛をはじめとする諸外国との関係が一層悪化し一触即発しないか危惧されております。日本国内では安倍内閣の、アベノミクスにより一億総活躍社会の実現をめざす経済再生政策が打ち出された。

県内では普天間飛行場の辺野移設問題が司法の暫定的和解勧告により、双方が受け入れたが依然として解決には至っていない状況だと考えられます。

さて平成28年度予算は伊江村第4次総合計画に盛り込まれた事業を中心に、着実に推進する姿勢がうかがえます。人口減少対策として平成27年度において、人口ビジョン及びひと・まち・しごと総合戦略を策定し、2060年までの人口を5,000人として設定、その目標に向け継続事業で、今回出産祝い金の大幅な増額をされました。人口減少に歯止めをかけ、さらに人口増へと結びつくよう期待するものであります。農業振興対策は優良繁殖雌牛導入助成事業の継続、水産業では漁港整備、生産基盤の整備、特産品開発や養殖場の支援、

商工観光産業は6次産業化の支援を受けた、新たな特産品開発、第2回目のふるさと元気企画、伊江島の物産・芸能フェアの開催、伊江島民泊の継続的、安定的推進、イメージキャラクタータッチゅんの活用、教育振興では、これまでの助成支援の継続、また戦後70年事業として名護市久志の伊江村民収容跡記念碑の移設。

基地問題は、去る1月26日に入港した、米陸軍の汎用揚陸艇「LCU2014と2022」二隻が入港し、村民の足であるフユリーの出港に遅れが生じたこと等に意見書・抗議決議を議会で全会一致で原案可決し、全議員が村長と共に沖縄防衛局、外務省沖縄事務所に出席しております。今後、事件・事故・被害等がないよう切に願うものであります。

また新規事業として10月に開催される「第5回世界のウチナンチュ大会」に参加される村出身者の方々を、一堂に島に招いて交流会の実施が計画されており、故郷での親睦交流が図られるものと期待しております。優良子牛自家保留への助成、村民の健康増進の一環として野球場の改築などが予算化されております。その他、多岐にわたり事業の予算化が図られておりますがここでは割愛をさせていただきます。

15項目に及ぶ主要施策が掲げられており、島袋秀幸村長の掲げる村の将来像「互いに支え合い、誇りをもって、豊かな気持ちで暮らし続けられる村」の実現に向けて村当局・議会が一味同心で邁進しようではありませんか。

以上、申し上げて、平成28年度伊江村一般会計予算に対する賛成討論といたします。

○ 議長 島袋 義範 君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

議案第10号 平成28年度伊江村一般会計予算を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第10号 平成28年度伊江村一般会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第11号、討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第11号 平成28年度伊江村診療所特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第11号 平成28年度伊江村診療所特別会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第12号、討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第12号 平成28年度伊江村国民健康保険特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第12号 平成28年度伊江村国民健康保険特別会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第13号、討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第13号 平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第13号 平成28年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第14号、討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第14号 平成28年度伊江村水道事業会計予算を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第14号 平成28年度伊江村水道事業会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第15号、討論を行います。

まず、原案に反対する者の発言を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

平成28年度船舶運航事業会計予算（案）に反対する立場から討論を行います。

本予算案にも例年同様米軍車両及び米兵の航送計画が組み込まれています。私は、船舶運航事業で米軍車両及び米兵の航送をしないよう求め反対し続けてきましたが、本予算案についても同様の理由で反対をいたします。

1月26日、米軍は海兵隊の大規模訓練に使用する物資運搬のために、LCU米陸軍揚陸艇2隻を伊江港に入港させました。同日の本部発1便で海兵隊約90人を運び、下船した海兵隊が基地まで行軍し、村民を驚かせました。この件に関して、議会は米軍に対する抗議決議と政府関係機関に対する意見書を原案可決し、申し入れもおこないました。

私は、海兵隊の行軍を無くすためにもフェリーによる米軍の航送はやめるべきではないかと質疑しましたが、村長は「一般旅客運送法」「海上運送法」で乗船は拒否できない。と答弁しました。米軍を一般旅客と同様に見る人はいったいどのくらいいるのでしょうか。白を白、黒も白と言っていることとまったく同じ見解だと私は思います。

本予算案でも米軍の航送計画も含まれていますが、米軍航送料は26年度実績で約764万円、本年度営業収益予算（案）5億8,031万7,000円のわずか1.3%であり、船舶運航事業になくってはならないものではありません。本予算（案）から米軍の航送計画の撤回を求め反対討論とします。

○ 議長 島 袋 義 範 君

次に原案に賛成する者の発言を許します。5番 内間広樹議員。

○ 5番 内 間 広 樹 議員

平成28年度伊江村船舶運航事業会計予算（案）の賛成討論を行います。

昭和48年より、県内初のフェリーいえしまが就航し、2年後の昭和50年にフェリーぐすくが就航、県内離島で例のない2船体制による安全運航で今日まで村民生活を支え、また村産業振興に寄与してきました。

平成24年3月よりバリアフリー化した新造船いえしまが就航し、快適な船旅を提供していますが、建造より24年目を迎えるフェリーぐすくは老朽化が見られ、代船建造が求められています。代船建造委員会では、具体的に協議を重ね、沖縄振興特別推進交付金の離島航路運行安定化支援事業の活用による代船建造を、国、

県等と連携を図りながら、早期の就航を目指し取り組んでいるとのことであり、1日も早い新船の就航を望むところであります。

また平成27年度より乗船券購入時の券売がシステムモデル事業とし、高度読み取り式の券売となり、これまでよりスムーズな券売がなされ、平成28年度より伊江村ホームページ、拡充事業で券売機を設置し、さらなる券売のスリム化が図られるものと期待しているところであります。

今後とも海事職、企業職共同のもと、安全運航、健全運営を最優先に努めていただきますようお願い申し上げ、平成28年度伊江村船舶運航事業会計予算（案）に対する賛成討論といたします。

○ 議長 島袋義範君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

議案第15号 平成28年度伊江村船舶運航事業会計予算を採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第15号 平成28年度伊江村船舶運航事業会計予算は、委員長の報告のとおり可決されました。

日程第7 意見書第2号 沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書（案）を議題とします。

本案は、提出者 渡久地政雄議員、賛成者 仲宗根清夫議員から提出されております。

本案について提案理由の説明を求めます。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

意見書第2号、本意見書案については、沖縄県町村議長会で決定され、3月3日の村議会運営委員会において審議し、採決しての提案であります。それでは案文を朗読して説明にかえます。

意見書第2号 沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書（案）

沖縄県においては、昭和47年の復帰以降4次にわたる振興計画により着実に道路整備が進められ、道路は、県民の暮らし、経済、文化等、あらゆる分野の向上・発展に大きな役割を果たしてきたところである。

また、平成15年には沖縄都市モノレールが開業したものの、依然として陸上交通のほとんどが道路交通に大きく依存している状況である。

このため、那覇空港・那覇港等の広域交流拠点に連絡する幹線道路ネットワークの構築及び慢性的な都市部の交通渋滞への対応とともに、観光振興・地域活性化の支援、災害対策など、増大・多様化する交通需要への対応が求められており、なお一層の道路網の体系的整備と質的向上が必要である。

については、今後とも「沖縄21世紀ビジョン基本計画」に基づき、引き続き必要な道路が計画的かつ着実に整備されるよう、下記事項について特段のご配慮を強く要望する。

記 1. 那覇空港等広域交流拠点や主要拠点へのアクセス性を向上させ、産業振興や人、物の交流の迅速化を図るため、那覇空港自動車道（小禄道路）、沖縄西海岸道路、名護東道路（数久田～許田間）、南部東道路及びスマート・追加インターチェンジ等ハシゴ道路ネットワークの早期整備

2. 都市部における交通渋滞を緩和し、環境改善や健全な市街地の形成を図るため、国道329号西原バイパスを始めとする幹線道路の整備や主要交差点の改善整備

3. 中北部地域までの定時・定速の公共交通ネットワークを形成するため、沖縄都市モノレールについて、首里駅から沖縄自動車道までの延長整備促進

4. 離島における生活圏域の広域化、一体化を促し、定住化の促進を図るため離島架橋等の整備促進

5. 沖縄は台風常襲地帯であり、過去の電柱倒壊等の甚大な被害を踏まえ、防災機能の向上を図るとともに、質の高い観光・リゾート地の形成を図るための無電柱化、美しい道路景観の創出・保全、良質な道路緑化等の推進

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。平成28年3月18日、沖縄県国頭郡伊江村議会。あて先、内閣総理大臣、国土交通大臣、財務大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方対策大臣、沖縄総合事務局長。以上であります。

○ 議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題となっております意見書第2号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第2号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから意見書第2号 沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書（案）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第2号 沖縄県の道路網の整備促進に関する意見書（案）は、原案のとおり可決されました。

日程第8 意見書第3号 県内各離島の港湾整備と港湾環境の整備に関する意見書（案）を議題とします。

本案は、提出者 知念一邦議員、賛成者 内間広樹議員から提出されております。

本案について提案理由の説明を求めます。

9番 知念一邦議員。

○ 9番 知念一邦議員

ただいま議題になりました意見書第3号につきましては、沖縄県町村議長会、沖縄県離島振興市町村議会議長会において決定され、本村議会運営委員会にて採決を経ての提案であります。案文を朗読をして提案にかえたいと思います。

意見書第3号 県内各離島の港湾整備と港湾環境の整備に関する意見書（案）

本県では、これまで離島地域の活性化を図るため各種の離島振興策が推進され、県内各離島の港湾整備も年次的に進められ、着実に離島住民の暮らしの向上・地域の振興発展に大きく寄与してきているところである。

しかしながら、県内各離島の港湾においては、それぞれの置かれた位置、環境等の違いにより、依然として、解決すべきさまざまな課題を有している。普段からの港湾内のうねり対策、夏場の強風による港湾内静穏度の悪化、相次ぐ台風接近時の港湾内のうねりの長期化、季節風による防波堤の越波、季節風の波浪等によるフェリー欠航、荷役作業及び船舶係留等への影響など、離島住民の日常生活に大きな支障が生じている。

また、離島の港湾は、地域間交流や島の持つ魅力を素材とした観光の促進をはじめ、物流の高速・効率化等、離島の産業振興に大きな役割を果たしており、更なる機能向上が求められている。

このように、県内各離島の港湾は、離島住民の生活と産業振興の根幹を成しており、これまでも県におかれては、県内各離島の港湾整備に御尽力されているところではあるが、離島振興にとって重要な役割を果た

す港湾の整備をはじめ、港湾の荷さばき場や立体駐車場の整備等を含め港湾の環境整備を一日も早く実現されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。平成28年3月18日 沖縄県国頭郡伊江村議会。

あて先 沖縄県知事、沖縄県議会議長。

以上でございます。よろしく申し上げます。

○ 議長 島袋義範君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題となっております意見書第3号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第3号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから意見書第3号 県内各離島の港湾整備と港湾環境の整備に関する意見書（案）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第3号 県内各離島の港湾整備と港湾環境の整備に関する意見書（案）は、原案のとおり可決されました。

日程第9 意見書第4号 日米地位協定の見直しに関する意見書（案）を議題とします。

本案は、提出者 渡久地政雄議員、賛成者 仲宗根清夫議員、知念一邦議員、内田竹保議員、内間広樹議員から提出されております。

本案について提案理由の説明を求めます。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

意見書第4号、本意見書案についても、県町村議長会で採決され、3月3日に行われました村議会運営委員会において審議し、採決しての提案であります。それでは案文を朗読して説明にかえます。

意見書第4号 日米地位協定の見直しに関する意見書（案）

我が国には、日米安全保障条約に基づく日米地位協定によって、31の都道府県に131施設、約10万2,000ヘクタールの米軍基地施設が所在している。

米軍基地を抱える全国の町村は、我が国の防衛、安全保障の一翼を担う一方、米軍基地の存在による住民生活への過重な負担を抱えている。

特に、全国の米軍専用施設の約74%を占める沖縄県においては、米軍基地から派生する事件・事故や航空機騒音、環境問題、並びに米軍人・軍属等による犯罪が、戦後70年を経た今日においてもなお後を絶たず、地域住民の生活に多大な影響を及ぼしている。

日米地位協定は、日米を取り巻く安全保障体制や我が国の社会環境が大きく変化しているにもかかわらず、昭和35年に締結されて以来、50年以上もの間、1度も改正されていない。

これまで運用改善や環境補足協定の締結がなされてはいるものの、米軍基地から派生する様々な事件・事故等から国民の生命・財産と人権を守るためには、まだ不十分で、根本的な解決のためには日米地位協定を技的に見直す必要がある。

よって、日米地位協定を技術的に見直しされるよう、強く要望する。

以上、地方自治法99条の規定により、意見書を提出する。平成28年3月18日 沖縄県国頭郡伊江村議会

あて先 内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方対策大臣、外務省沖縄特命全権大使、沖縄防衛局長、以上であります。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。 (休憩時刻10時48分)

再開します。 (再開時刻10時48分)

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實 議員

質疑3点ほどありますが、一問一答でいいですか。

まず初めに、2行目、その前に皆さんに沖縄県知事、基地対策課が作成した沖縄の米軍及び自衛隊基地統計資料集、平成27年3月の資料を配っておりますから、それをごらんください。

意見書案の2行目、131施設とありますが、資料には133施設となっております。これはどちらが正しいのかですね、1点。

○ 議長 島袋義範君

7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地 政 雄 議員

ただいまの名嘉議員の質疑にお答えします。

この文章については、沖縄県町村議会で採決され、統一した文章での依頼ということを受けての伊江村議会運営委員会においても審議し、採決しての提案でありますので、このとおり文言をかえず意見書とやっております。

○ 議長 島袋義範君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實 議員

私はどちらが正しいのかと聞いているんですよ。

○ 議長 島袋義範君

7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地 政 雄 議員

ただいまの「131」から「133」という説もありますけれども、これについては、後ほど終了後、また皆さんで検討したいと思います。

これについては、確認したいと思います。

○ 議長 島袋義範君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實 議員

3行目について、お伺いします。3行目には、中盤から「米軍基地を抱える全国の町村は我が国の防衛、安全保障の一翼を担う一方」という文言があります。この基地所在市町村は、アメリカが行ったベトナム戦争、これは米軍がトンキン湾事件というものをでっち上げて、始めた侵略戦争であったわけですが、これは日本の防衛には、何の関係もない問題だったんです。そのベトナム戦争には、沖縄からB-52を初めとした

航空機、それから海兵隊も投入されました。その他、湾岸戦争、それからイラク戦争、アフガン戦争でも、沖縄の基地、その他本土の基地もそうですが、アメリカの世界戦略に沿って、拠点とされました。

沖縄をはじめ、基地を抱えている市町村は、我が国の防衛の一翼、それから安全保障の一翼を担っているというのではなくて、私はアメリカの世界戦略の一翼を担う、負わされているというふうに思います。そういうふうに文言修正をしたほうが、安保条約に対する考え方の違いを超えた、日米地位協定の改定に同意できていると思っていますが、どうでしょうか。

○ 議長 島袋義範君

7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

ただいまの名嘉議員の文言について、お答えします。

この文言につきましても、緊急に議会運営委員会で審議をして、そして沖縄県の議会事務局長にも電話等でお聞きをした結果です。沖縄県町村議会におかれた統一した文書での依頼ということでもありますので、変えずこのまま統一文書ということで、意見書を提案しました。

○ 議長 島袋義範君

10番 名嘉實議員。

○ 10番 名嘉實議員

5行目、特に全国の米軍専用施設の約74%という部分があります。この米軍専用施設の次に、「面積」を挿入していただきたい。施設数なのか、施設面積なのか、はっきりさせたほうがいいと思います。

○ 議長 島袋義範君

7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

ただいまの名嘉議員の専用施設の中に、「面積」も入れてほしいということでもありますけれども、これについても懸案等、伊江村議会運営委員会において、この意見書(案)の文言をかえずということでもありますので、そのまま提案させていただきます。そのままの意見書でいきたいと思います。

名嘉議員の「面積」なのか「施設数」なのかということにおいては、面積ということでもありますので、御理解願いたいと思います。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻10時47分)

再開します。

(再開時刻10時48分)

これで質疑を終わります。お諮りします。

ただいま議題となっております意見書第4号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第4号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。10番 名嘉實議員。

○ 10番 名嘉實議員

反対討論ではありません。

先ほど質疑をしましたが、意見書(案)の3行目、「我が国の防衛、安全保障の一翼を担う一方」という文言については、私は異論があります。しかし、地位協定の見直しについては異論はありません。この意見書が全会一致で可決されたということを対外的に示すために、自分の意見は保留をして、賛成をします。以

上です。

○ 議長 島袋義範君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから意見書第4号 日米地位協定の見直しに関する意見書(案)を採決いたします。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって意見書第4号 日米地位協定の見直しに関する意見書(案)は、原案のとおり可決されました。

次にお諮りします。本定例会において議決された案件について、その字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に一任されたいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

したがって、その字句、数字その他の整理は、議長に一任することに決定しました。

これで本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

平成28年第2回伊江村議会定例会を閉会します。御苦労さんでした。

(閉会時刻10時51分)

地方自治法第123条第2項の規定に基づき
ここに署名する。

伊 江 村 議 会

議 会 議 長 島 袋 義 範

署名議員（5番） 内 間 広 樹

署名議員（6番） 仲宗根 清 夫